

2025年度 定時総会

議 案 書

日時：2025年6月17日(火) 14:00-15:00

場所：帝国ホテル 「雅の間」

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会

【議案】

- 第1号議案 2024年度事業報告承認の件
- 第2号議案 2024年度決算承認の件
- 第3号議案 理事選任の承認を求める件

【報告事項】

- 報告事項1 2025年度事業計画について
- 報告事項2 2025年度収支予算書について

第1号議案 2024年度事業報告承認の件

2024年度事業報告書

(2024年4月1日～2025年3月31日)

I. 事業報告

1. コンピュータシステム販売に関する調査研究 (定款第4条第1号関係)

[1]「コンピュータシステムのサポートサービス等調査研究」

市場部会

部会長 玉田 宏一【(株)ハイパー 取締役会長】

サポートサービス委員会

委員長 笹嶋 博之【NECフィールドディング(株) 理事】

副委員長 田中 啓一【日本事務器(株) 代表取締役社長】

副委員長 永井 哲【エフサステクノロジーズ(株) 取締役】

1. 事業の内容と進め方

- (1) 「デジタルトランスフォーメーション」と「セキュリティ」についてのアンケートを実施し、調査研究報告書にまとめる。さらに、同じテーマで委員会メンバー各社の事例集/技術解説を作成し、公表することで、広くITについての理解を深めてもらう
- (2) 委員会内に、調査内容検討、事例集作成等のワーキングチーム（WT）を設置し活動を行うとともに、執筆専任チームを設け報告書の作成を行う。調査対象は委員会メンバーの顧客企業、および一般中小企業、計約1,000社とする
- (3) 成果物は、デジタル配布形態をより拡充させ、双方向性の充実とともに、利用者のニーズに応える形式と内容を目指す。デジタル化推進チームを結成し、企画推進。

2. 体制

メンバー15社、58名（事務局含む）

3. 実施概要

- ・ 調査内容の検討（5月-8月）
- ・ アンケート実施（9-10月） > 一般中小企業、会員顧客企業より収集
（一般中小企業各々350社、顧客企業331社 合計1,031社）
- ・ 中間報告（プレスリリース）発表 > 11月11日送信、HP掲載
<https://www.jcssa.or.jp/img/JCSSA-pdf20241111%20.pdf>
- ・ 調査研究報告書、および解説書のデジタル公開、配布 > 2024年3月14日送信、HP掲載
報告書専用ページ：<https://www.jcssa.or.jp/SSH/>
事例集専用ページ：<https://www.jcssa.or.jp/SSK/>

4. 委員会の開催

<SS委員会 主会議>

- (1) 日時：2024年 6月13日16:00-17:00 場所：東京都BS(株) (Web併用) 参加者数：49名
- (2) 日時：2024年 9月 4日16:00-17:00 場所：(株)インプリム (Web併用) 参加者数：47名
- (3) 日時：2024年11月13日16:00-17:00 場所：日本事務器(株) (Web併用) 参加者数：45名
- (4) 日時：2025年 3月18日16:00-17:00 場所：日本電気(株)本社 (Web併用) 参加者数：47名

<ワーキングチーム会議>

8回開催 2024年6月-2025年2月 ハイブリッド会議、またはWeb会議 参加者数：36名-42名

<執筆会議>

6回開催 2024年6月-2025年3月 リアル会議、またはWeb会議 参加者数：4名-5名

<デジタル化推進チーム会議>

8回開催 2024年6月-2025年2月 リアル会議、またはWeb会議 参加者数：6名-12名

[2]「コンピュータシステムの販売マーケット等調査研究」

総務部会

部会長 玉田 宏一【(株)ハイパー 取締役会長】

広報委員会 市場実態調査分科会

マーケティング調査分科会

委員長 田辺 正昭【(株)シー・シー・ダブル エグゼクティブアドバイザー】

副委員長 本村 誠基【(株)アイエスエフネット 取締役 最高執行責任者】

副委員長 堀田 真杉【SCSK(株) 理事 事業革新推進グループ SE+管理本部長】

副委員長 奥田 芳恵【(株)BCN 代表取締役社長】

副委員長 安田 稔【レノボ・ジャパン(同) 執行役員副社長】

◆市場実態調査分科会

(1) 第21回景気動向(DI)調査

会議開催と調査日程：

準備委員会 日時：4月19日(月)10:00-11:00 場所：Web会議 参加者数：6名

調査実施 5月15日(水)-22日(水)

検討委員会 日時：6月20日(木)15:00-17:00 場所：(株)BCN会議室 参加者数：9名

レポート送信、プレスリリース 6月21日(金)

<特設質問> 「インフレ」「生成AI」

<回答率> 63.1% (正会員：63.5%、賛助会員：62.2%)

<リリース要旨>

- ・生成AIは過半が活用フェーズに突入も、今後の費用負担増に警戒感
- ・DIは8項目中6項目が前回比プラス、見通しには懸念残るも積極姿勢強まる

(2) 第22回景気動向(DI)調査

会議開催と調査日程：

準備委員会 日時：10月11日(金)10:00-12:00 場所：Web会議 参加者数：7名

調査実施 11月13日(水)-20日(水)

検討委員会 日時：12月13日(金)15:00-17:00 場所：(株)BCN会議室 参加者数：10名

レポート送信、プレスリリース 12月16日(月)

<特設質問> 「インフレ」「生成AI」

<回答率> 59.7% (正会員：61.3%、賛助会員：56.1%)

<リリース要旨>

- ・6割以上がインフレによる影響を受けている、製品の価値向上や値上げで対応
- ・AIの活用増加がIT販売の拡大を促す要因、年々比率高まる
- ・DIは半数の4項目で前回を上回る、人件費に関するDIでは減少

◆マーケティング調査分科会

1. 調査の実施

今年度は、第22回景気動向(DI)調査で実施

設問20「貴社のマーケティング活動における課題として当てはまると思うものにチェックしてください」

2. 分科会の開催

(1) 日時：2024年6月6日(木)16:00-17:00

場所：JCSSA事務局 (Web併用)

参加者数：7名

(2) 日時：2024年8月28日(水)16:00-17:00

場所：Web開催

参加者数：14名

(3) 日時：2024年9月10日(火)～11日(水)

場所：場所：小淵沢カントリークラブ 研修室

参加者数：10名

2. コンピュータシステム販売に関する人材育成 (定款第4条第2号関係)

[1]「人材育成の推進」

人材部会

部会長 溝口 泰雄 【SB C&S(株) 代表取締役会長】

人材育成委員会

委員長 玉田 宏一 【(株)ハイパー 代表取締役会長】

副委員長 若松 勝久 【SBSリコーロジステイクス(株) 代表取締役 社長執行役員】

副委員長 関 路子 【日本AMD(株) 代表取締役副社長】

1. 新入社員セミナー

日時：2024年4月16日(火) 13:40-15:55 参加者数：47社 1,782名(同行者含む)

会場：文京シビックホール・大ホール

司会進行：以心伝心、安海玲子氏

内容：(1) 演題「コミュニケーションの重要性」

講演者 (株)パンネーションズ・コンサルティング・グループ

代表取締役 安田 正 氏

(2) 演題「これからの社会をリードする皆さんへのエール」

講演者 日本ヒューレット・パッカード(同)

代表執行役員社長 望月 弘一 氏

2. 管理職研修

日時：前半2024年 5月17日(金) 10:00-18:00(懇親会18:15-19:45)

後半2024年10月11日(金) 10:00-18:00

会場：関東ITソフトウェア健康保険組合 市ヶ谷健保会館

内容：組織長と部下のコミュニケーションを通じた目標管理研修

講師：五十嵐 郁一氏«(元)リコークリエイティブサービス外部講師»

参加者：12社30名

受講費：30,470円(税込)

3. 営業提案力研修 ～顧客提案力・営業力強化研修会～

日時：前半 2024年11月8日(金)・後半 2025年2月21日(金) 9:30-18:00(懇親会18:15-19:45)

会場：関東ITソフトウェア健康保険組合 市ヶ谷健保会館

講師：ストラコム株式会社 代表取締役社長 坂本 憲志 氏

定員：24名(6名×4グループ) 参加者31名 参加費：35,090円(研修費、懇親会費含む)

4. 人事総務情報交換会

日時：2024年8月23日(金)15:00-18:30 参加者：32社50名

会場：関東ITソフトウェア健康保険組合 市ヶ谷健保会館 会費：5,500円

内容・講師：テーマ1 IT業界における障がい者雇用の現状と課題解決策について

～成功する障がい者雇用のコツとポイント～

講師 東京都ビジネスサービス株式会社 代表取締役社長 根津 史明 氏

テーマ2 テレワークとリアル出社での就業について

～場所や時間にとらわれない柔軟な働き方と休み方～

講師 一般社団法人日本テレワーク協会 事務局長 村田 瑞枝 氏

5. 研修会、セミナー講師公募

(1) 公募期間 2024年8月5日(月)～2024年9月9日(月)

(2) 公募条件 原則JCSSA会員企業であること、講演やセミナーの過去の実績がある方、
IT業界に特化した内容や新しいトレンドを含め講演ができる方

(3) 2025年度研修会、セミナー応募状況

応募件数 10社18件

| | | | | | |
|-----------|----|--------|----|------------|----|
| ①新入社員セミナー | 1件 | ②管理職研修 | 2件 | ③人事総務情報交換会 | 3件 |
| ④営業提案力研修 | 4件 | ⑤新企画 | 8件 | | |

6. 委員会の開催

(1) 日時：2024年11月20日(水)13:30-15:00 場所：JCSSA(Web会議併用)

参加者数：18名

(2) 日時：2025年3月27日(木)15:00-16:00 場所：Web開催

参加者数：22名

[2]「IT事業者と会員企業間の情報交流および新規会員獲得」

人材部会

溝口 泰雄 【SB C&S(株) 代表取締役会長】

コミュニティ委員会

委員長 大三川 彰彦 【トレンドマイクロ(株) 取締役副社長】

副委員長 丸山 義夫 【(株)大塚商会 MM戦略推進事業部 参事】

副委員長 宮澤 敏 【(株)庚伸 代表取締役社長】

副委員長 佐藤 弥生 【トレンドマイクロ(株) 営業推進部 部長】

1. ダイバーシティ推進活動

目的： 現状認識の共有、女性活躍の推進、ダイバーシティ推進の意識醸成
企画内容：

【ダイバーシティ推進フォーラム2024】（セミナー委員会と共同開催）

日時：2024年11月21日(木) 15:00-19:00 形式：ハイブリッド形式（大塚商会／Teams）

参加者数：会場80名／オンライン70名

内容：ダイバーシティ推進の中でも女性活躍にフォーカスし、3部構成で企画

第1部 基調講演（講師 作家・メディアプロデューサー 羽生 祥子 氏）

第2部 パネルセッション

- ・女性活躍推進調査2024 結果発表
- ・講師の羽生祥子氏も交え、JCSSA会員企業4名が、調査でみえた課題に対する問題認識をセッション

第3部 ネットワーキング(懇親会)(会場参加者限定)

人脈づくりや、新たなコミュニティの創出につなげるなど、情報共有の場のご提供。

ターゲット：JCSSA会員企業の経営者、経営幹部、人事や総務部長、各社の女性管理職や女性リーダー

【ダイバーシティ推進レポート】 2025年4月JCSSA HPに掲載

https://www.jcssa.or.jp/backing_index/diversity_promote/

ダイバーシティ推進専用ページの作成

女性活躍についてのアンケート結果およびフォーラムの内容を基にレポート作成

2. 会員インタビュー活動

- ・新規会員の内、協会での活動を有効利用している会社へのインタビューを実施し、その内容をHPにて掲載して、会員外企業の入会意欲を促進する。

<https://www.jcssa.or.jp/interview.php/>

- ・本年度の実績と予定

| | | |
|-----|--------------|--------------------------|
| 第7回 | OrangeOne社 : | 2024年7月3日掲載 (インタビュー動画付き) |
| | 主インタビュアー : | インテル 高橋、サポート : 佐藤、奥村 |
| 第8回 | アーク社 : | 2025年3月24日掲載 |
| | 主インタビュアー : | 大塚商会 丸山 |
| 第9回 | インプリム社 | 2025年5月8日インタビュー実施予定 |
| | 主インタビュアー : | 日本事務器 国枝 |

3. 委員会の開催

<コミュニティ委員会>

4回開催 2024年5月～2025年1月 リアル会議、またはWeb会議 参加者数 : 8名-16名

<ダイバーシティ推進分科会>

8回開催 2024年7月～2025年3月 リアル会議、またはWeb会議 参加者数 : 7名-8名

3. コンピュータシステム販売に関する普及及び啓発 (定款第4条第3号関係)

[1]「中小企業向け情報システムの取引・契約ガイドラインに関する普及啓発」

市場部会

部会長 玉田 宏一【(株)ハイパー 取締役会長】

取引契約ガイドライン委員会

委員長 古田 耕児【(株)理経 取締役】

1. 基礎講座(SAJ連携)

(1) 第1回

日時：前半 2024年9月6日(金)14:00-15:00 後半 2024年9月13日(金)14:00-15:00

会場：Web開催 (ZOOMウェビナー)

内容：情報システム取引者育成プログラム基礎講座 IT取引のリスクと対策

講師：ブレイクモア法律事務所 弁護士 伊勢 知紘 氏

受講者：前半 約136名、後半 約121名 参加

(2) 第2回

日時：前半 2025年2月6日(木)14:00-15:00 後半 2025年2月13日(木)14:00-15:00

会場：Web開催 (ZOOMウェビナー)

内容：情報システム取引者育成プログラム基礎講座 IT取引のリスクと対策

講師：ブレイクモア法律事務所 弁護士 伊勢 知紘 氏

受講者：前半・後半 約140名 参加

[2] 「セミナー、講演会の開催」

トレンド部会

部会長 松本 裕之【ダイワボウ情報システム(株) 代表取締役社長】

セミナー委員会

委員長 宮本 裕嗣【リコージャパン(株) 取締役 常務執行役員
デジタルサービス企画本部長】

副委員長 山田 栄治【リコージャパン(株) 執行役員 本部長】

副委員長 田中 泰光【日本ヒューレット・パッカード(同) 常務執行役員
パートナー・アライアンス営業統括本部長】

1. サマーセミナーの開催

日 時：2024年6月11日(火) 16:30～17:30 (懇親会18:00～20:00)

場 所：帝国ホテル 本館3階 富士の間 (懇親会 本館2階 孔雀東西の間)

参加者数：158社 474名 (懇親会 202社 594名)

<演題> 「人間とコンピュータの融合 - 自分はどこまで自分なのか-」

<講師> 株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所

Cybernetic Humanity プロジェクトリーダー

沖縄科学技術大学院大学(OIST) 客員研究員 笠原 俊一 博士

2. 新春セミナーの開催

日 時：2025年1月27日(月) 15:30-16:30

場 所：帝国ホテル 本館3階 富士の間 (賀詞交歓会 本館2階 孔雀東西の間)

申込状況：307社 950名 ※今回よりQRコード入場の実施

<演題> 「ウェルビーイング経営」 - 従業員と社会を幸せにする経営とは!?! -

<講師> 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授

武蔵野大学 ウェルビーイング学部 学部長・教授 前野 隆司 氏

3. 2024年度定例セミナー

9月定例セミナー

日時：2024年9月20日(金) 16:00-17:00 形式：ハイブリッド形式（リコージャパン田町事業所）

演題：「長く元気よく生きましよう！」～体力と能力～

講師：チャック・ウィルソン氏（ファシリテーター：アイエスエフネット 本村理事）

参加者数：27社 145名

11月定例セミナー【ダイバーシティ推進フォーラム2024】（コミュニティ委員会と共同開催）

日時：2024年11月21日(木) 15:00-19:00 形式：ハイブリッド形式（大塚商会／Teams）

内容：ダイバーシティ推進の中でも女性活躍にフォーカスし、3部構成で企画

第1部 基調講演（講師 作家・メディアプロデューサー 羽生 祥子 氏）

第2部 パネルセッション

第3部 ネットワーキング(懇親会)(会場参加者限定)

参加者数：会場80名／オンライン70名

3月定例セミナー

日時：2025年3月6日(木) 16:00-17:00 形式：Web

演題：「経済産業省におけるデジタル人材育成の取組について」

講師：経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課 課長補佐 中野 亮河 氏

参加者数：35社 174名

4. 入場受付システムの導入(公募)

【導入背景】

JCSSAの一大イベントである「サマーセミナー・総会懇親会」や「新春セミナー・新年賀詞交歓会」といった大勢の参加者が見込まれるイベントでの受付をスムーズに行うことが必要であるため

【利点とメリット】

現状の課題と以下のメリットから、受付システムの導入を検討

- ・ 早くてスムーズな受付対応：QRコード等をかざすだけで来訪者の受付が完了
- ・ スタッフ人数の最適化：効率的な接客が可能
- ・ 人的ミスの低減：参加者情報のデジタル化と集計により、正確な情報管理が可能

【公募期間】 2024年8月1日(木)～31日(土)

- 【公募条件】
- ①原則JCSSA会員企業からのご提案もしくは会員企業による推薦
 - ②イベント毎のスポット契約が可能であること
 - ③受付端末読み取り型(QRコードやバーコード等)が望ましい

【応募状況】 ▼ローコードでWebアプリ作成→入場用コード発行

- ・ プリザンター (株式会社インプリム)
- ・ CVENT (SaaSpresto株式会社)

▼入場用コード発行・読み取り

- ・ M-SOLUTIONS Smart at event (SBテクノロジー株式会社)
- ・ イベントサイトオンライン (有限会社タッチ)
- ・ イベント受付システム (株式会社クリエイティブバンク)
- ・ RECEPTIONIST (株式会社RECEPTIONIST) ←こちらに最終決定いたしました

▼顔認証システムによる承認

- ・ NEC顔認証エッジデバイス (NECフィールディング株式会社)

5. 委員会の開催

2024年度 1回目

日 時：2024年4月22日(月) 16:00-17:30 場所：リコージャパン(株)(Web併用)

参加者数：15名（リアル出席：11名、Web出席：4名）懇親会参加者数：11名

内 容：サマーセミナーの運営最終確認、新春セミナー・定例セミナーのテーマ・講師の選定

2024年度 2回目

日 時：2024年9月20日(金) 14:00-15:00 場所：リコージャパン(株)(Web併用)

参加者数：12名（リアル出席：11名、Web出席：1名）懇親会参加者数：11名

内 容：①新春セミナーのテーマ・講師の決定
②定例セミナーの企画内容の進捗共有
③入場受付システムの応募内容の検討

2024年度 3回目

日 時：2025年1月20日(火) 11:00-12:00 場所：Web

参加者数：14名

内 容：新春セミナーの運営確認

正副委員長キックオフミーティング

日 時：2024年11月1日(金) 場所：Lucy's TOKYO

参加者：宮本委員長、山田副委員長、田中副委員長、事務局3名(窪田、小山、乙山)

4. コンピュータシステム販売に関する情報の収集 及び提供

(定款第4条第4号関係)

[1]「IT販売に関するトレンド調査、ビジネスモデルに関する情報収集および提供」

トレンド部会

部会長 松本 裕之【ダイワボウ情報システム(株) 代表取締役社長】

アライアンス推進委員会

委員長 松本 裕之【ダイワボウ情報システム(株) 代表取締役社長】

副委員長 廣田 泰久【日本事務器(株) ホリゾンタルソリューション企画部長】

副委員長 國持 重隆【TD SYNEX(株) 代表取締役社長】

1. アライアンスビジネス交流会 (SAJ・JCSSA共催)

AB交流会は、自社のITプロダクトや関連サービス、技術のプレゼンテーションの場を会員企業へ提供し、プレゼン企業と参加企業のビジネスマッチングや懇親を促す場を提供しています。

2024年度第1回 4月23日(火) 14:45-17:00 場所：ハイブリッド開催 参加者：72名

プレゼン企業：(株)ROBON、ソースネクスト(株)(JCSSA会員)、クリューグル(株)、(株)CASO(JCSSA会員)

2024年度第2回 7月 9日(火) 15:30-17:00 場所：ハイブリッド開催 参加者：41名

プレゼン企業：(株)アイ・オー・データ機器(JCSSA会員)、ラシックマーケティング(株)、
Datatang(株)、ウイングアーク1st(株)

2024年度第3回 9月17日(火) 15:00-17:00 場所：ハイブリッド開催 参加者：40名

プレゼン企業：(特別講演：広島市、広島市立大学)、(株)C60、TXOne Networks Japan(同)(JCSSA会員)、
(株)アントアント、日本ティーマックスソフト(株)

2024年度第4回 11月12日(火) 15:30-17:00 場所：ハイブリッド開催 参加者：45名

プレゼン企業：(株)ミクロスソフトウェア、(株)インターネットインフィニティ(JCSSA会員)、
(株)A-ZiP(JCSSA会員)、(株)Globable

2024年度第5回 2月 4日(火) 15:30-17:00 場所：ハイブリッド開催 参加者：42名

プレゼン企業：クロノス(株)(JCSSA会員)、(株)TechnologyDock(JCSSA会員)、
DATEビジネス(株)(JCSSA会員)、ユーザックシステム(株)

2. 真夏の大会 (SAJ・JCSSA共催)

通常のAB交流会と形を変えて開催。

日時：2024年 7月23日(火) 13:00-17:00(プレゼン15分×12社)

場所：ダイワボウ情報システム(株)東京支社(Web併用)

参加者：会場参加 63名、オンライン参加 18名

プレゼン企業(JCSSA会員)：イナゾウ(株)、(株)LegalOn Technologies、(株)トリプルアイズ、
エイチ・シー・ネットワークス(株)、パートナーサクセス(株)

プレゼン企業(SAJ会員)：(株)ストラテジット、(株)エスアイイー、(株)ROBON、(株)batton、クリューグル(株)、
(株)アントアント、(株)未来研究所

| テーマ DX | テーマ AI | テーマ Others |
|------------|-------------------------|-------------------|
| (株)ストラテジット | (株)batton | (株)アントアント |
| イナゾウ(株) | (株)LegalOn Technologies | エイチ・シー・ネットワークス(株) |
| (株)エスアイイー | クリューグル(株) | パートナーサクセス(株) |
| (株)ROBON | (株)トリプルアイズ | (株)未来研究所 |

3. エリア交流会

JCSSAの新規入会促進とアライアンス強化のため、昨年度より実施。

今年度は新たなエリア（九州・東北）への展開と、昨年度訪問の関西エリアの強化を図ります。

①関西(2府4県) 参加者：会員企業31社66名 招待会社10社16名

日時：2024年7月10日(水)17時00分～19時00分

場所：日本ビジネスシステムズ(株) Lucy's OSAKA

入会実績：2社（(株)ザクティ、(株)A-ZiP）

②東北(6県) 参加者：会員企業19社43名 招待会社13社20名

日時：2024年8月6日(火)17時00分～19時00分

場所：仙台ガーデンパレス

入会実績：0社（1社検討中、面談済）

③九州(7県) 参加者：会員企業20社54名 招待会社14社26名

日時：2024年8月30日(金)17時00分～19時00分

場所：THE LIVELY 福岡博多（ザ・ライブラリー福岡博多）

→→台風の影響を鑑み、【中止】

3. エリア交流会

関西賀詞交歓会 (会場：大阪)

- 日時 2025年2月7日(金) 17時00分～19時00分
受付スタート16時30分
- 会場 ザ・リッツ・カールトン大阪 (北区梅田2-5-25)
- 参加対象 理事会社、西日本に本社をもつ会員企業、
関西を中心とした招待会社、全国の会員企業
- 参加者 会員企業 75社 175名 (うち理事 18名)
招待会社 3社 5名
- 次第
1. 開会挨拶(林会長)
 2. 来賓挨拶(SAJ田中会長)
 3. 西日本に本社をもつ新会員ご紹介
 4. 乾杯挨拶(溝口副会長)
 5. ご歓談・名刺交換
 6. 中締め(松本副会長)
- 入会実績：1社 (株)システムリサーチ)

■招待会社向けリーフレット



ご招待会社様 各位



JCSSA関西賀詞交歓会

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会(JCSSA)は、日本全国のIT関連企業約400社が集まる団体でございます。
このたび、JCSSAでははじめて関西で賀詞交歓会を開催させていただきます。
賀詞交歓会には、関西に本社をお持ちの企業様や会員企業を中心に約200名の皆様にお集まりいただきます。

人脈づくりや、新たなコミュニティ創出に繋がっていただいたり、様々な情報共有の場としてご利用ください。
JCSSAにご興味をお持ちの方。ぜひ、賀詞交歓会にお越しいただき、JCSSAの雰囲気をご覧ください。

2025年2月7日(金) 17:00-19:00 (受付スタート 16:30)

ザ・リッツ・カールトン大阪 大阪市北区梅田2-5-25

■対象 JCSSA会員企業によるご招待各社様
(1社につき2名様までのご参加をお願いしております)

■参加費 無料

■お申込 2025年1月10日(金)までに
右QRコードもしくはURLよりお申込みください
<https://forms.office.com/r/Q2cG2Nc96A>

・ご追加される場合は各自ご手配をお願いいたします
・キャンセルについては1月30日(木)までに以下事務局へご連絡いただけますようお願い申し上げます。
・開催日3営業日前(予定)に入場用のQRコードをお申込みのメールアドレス宛に送信いたします。
・当日はQRコードを印刷もしくはスマホに転送のうえご用意いただき、受付で表示いただくようお願い申し上げます。



JCSSAとは？

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会
Japan Computer System Seller Association
経済産業省 商務情報政策局 関係団体 任意団体設立1991年12月

本協会は、「ITで日本を元気にしよう」を活動方針に置き、「ITを活用するユーザーに一番近い距離にいる業界団体」としてIT利用者の目線に立ち、ITの社会的普及と活用促進に向けて相互に協力し活動しています。

JCSSAがご提供する4つのメリット

①最新市場情報の収集

IT業界全体の幅広い情報を素早く収集できる

②政府の最新情報収集

経済産業省やデジタル庁など政府のIT関連政策の最新情報を入手できる

③アライアンスの推進

会員企業同士で様々なアライアンスが実現できる

④人材の育成

セミナー研修会イベント等に参加して社員が成長できる



【問い合わせ】

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会
事務局 乙山(おとやま) jimu5802@jcssa.or.jp

〒100-6208 東京都千代田区丸の内1-11-1
パシフィックセンチュリープレイス丸の内(受付13階)
TEL: 03-6860-8254

4. 会員企業のイベント出展

DISわあるど in 長崎

日時：2024年12月11日(水)・12日(木) 場所：出島メッセ長崎 来場者数：4,323名

内容：JCSSA事務局＋会員企業10社 計11小間の出展（JCSSAゾーン）

(社名の後ろの数字はリード数)

- ・ 賛助会員 アラクサラネットワークス(株)(66)
- ・ 賛助会員 (株)LegalOn Technologies(146)
- ・ 賛助会員 日本オラクル(株)(68)
- ・ 正会員 (株)アイアットOEC(61)
- ・ 正会員 (株)ディエスジャパン(275)
- ・ 正会員 (株)ジインズ(75)
- ・ 正会員 (株)Y2S(129)
- ・ 正会員 (株)トリプルアイズ(150)
- ・ 正会員 (株)インプリム(91)
- ・ 正会員 SaaSpresto(株)(28)

5. 委員会の開催

2024年度 1回目

日時：2024年5月7日(火)16:00-17:30 場所：ダイワボウ情報システム(株)(Web併用)

参加者数：19名（リアル出席：16名、Web出席：3名） 懇親会参加者数：16名

内容：真夏の大商談会の運営について討議

2024年度 2回目

日時：2024年9月9日(月)16:00-17:00 場所：TD SYNEX 新本社(Web併用)

参加者数：18名（リアル出席：18名） 懇親会参加者数：17名

内容：エリア交流会のレビューと今後の開催内容について討議

関西賀詞交歓会(2025. 2. 7)の運営について確認

真夏の大商談会のレビューとAB交流会について内容検討

[2]「クラウド販売の課題に関する情報収集および研究」

トレンド部会

部会長 松本 裕之 【ダイワボウ情報システム(株) 代表取締役社長】

クラウド推進委員会

委員長 後藤 行正 【日本ビジネスシステムズ(株)】

副委員長 牧田 幸弘 【日本ビジネスシステムズ(株) 代表取締役社長】

副委員長 高橋 慎介 【ドーモ(株) 取締役会長】

副委員長 児玉 崇 【(株)インサイトテクノロジー
プロダクトマネジメント本部 本部長】

1. クラウド推進委員会 クラウド販売会議 議長 児玉副委員長、鯨坂理事、三田理事
クラウドサービスを提供する会員各社の最新事例を紹介する

(1) 日時：2024年8月21日(水)14:10-15:10 場所：Web開催 申込：31社115名 当日94名参加

テーマ：「シスコネットワーククラウドが実現する次世代キャンパス&ブランチ」

講師：シスコシステムズ(同) Meraki事業担当 業務執行役員 西原 敏夫 氏

(2) 日時：2024年9月18日(水)14:10-15:10 場所：Web開催 申込：31社125名 当日114名参加

テーマ：～ さくらインターネット株式会社 ガバメントクラウドへの取り組み ～

講師：さくらインターネット(株) ガバメント推進室 坂本 浩貴 氏

テクニカルソリューション本部 戸倉 大輔 氏

(3) 日時：2024年10月23日(水)14:10-15:10 場所：Web開催 申込：27社65名 当日66名参加

テーマ：～ NEC クラウド/データセンターサービス事業の取り組み ～

講師：日本電気(株) クラウド戦略統括部 森崎 康弘 氏

サービスンビジネス統括部 星 大輔 氏

2. クラウド推進委員会 クラウド勉強会 塾長 牧田副委員長、三上理事

パブリッククラウド各社の最新情報を発信する

(1) 日時：2024年8月21日(水)13:00-14:00 場所：Web開催 申込：58社412名 当日315名参加

テーマ：「Microsoft 365 Copilotの概要と最新情報」

講師：日本マイクロソフト(株)

業務執行役員 モダンワークプレイス GTM 本部 本部長 山田 恭平 氏

(2) 日時：2024年9月18日(水)13:00-14:00 場所：Web開催 申込：43社278名 当日192名参加

テーマ：「AWSのクラウドに関する最新の取り組みと生成AI」

講師：アマゾンウェブサービスジャパン(同)

執行役員 パブリックセクター技術統括本部長 瀧澤 与一 氏

技術統括本部 パートナーセールスソリューション本部 本部長 相澤 恵奏 氏

(3) 日時：2024年10月23日(水)13:00-14:00 場所：Web開催 申込：25社90名 当日73名参加

テーマ：「OCI ～独自の進化を続ける第二世代のクラウド・インフラストラクチャ～」

講師：日本オラクル(株)

クラウド事業統括 クラウド・エンジニアリング統括 吉川 顕太郎 氏

3. クラウド推進委員会 New Normal AI Business (NNAB) 議長 高橋慎介副委員長、大中理事、辻理事
会員理事企業の新しい働き方を紹介する (2024年度に引き続き、生成AI活用をテーマにする)

(1) 日時：2024年 8月20日(火) 14:00-15:00 場所：Web開催 申込：58社226名 当日145名参加

内容/発表社：「AI活用のへそ」

ドーモ(株) Director, Solution Consultant 山下 進一 氏

取締役会長 高橋 慎介 氏

「AIと共に進化する働き方：Copilot for Microsoft 365の導入事例と成果」

日本ビジネスシステムズ(株) 代表取締役社長 牧田 幸弘 氏

ソリューションスペシャリスト本部 本部長 松尾 邦孝 氏

(2) 日時：2024年10月22日(火) 14:00-15:00 場所：Web開催 申込：45社185名 当日135名参加

内容/発表社：「生成AI時代の企業変革：成功への道筋」

富士ソフト(株) 生成AI部 部長 河野 恭太郎 氏

「全社で進化するAI活用：営業から人事まで」

SB C&S(株) スマートオペレーション推進本部 本部長 北澤 英之 氏

(3) 日時：2024年12月9日(月)14:00-15:00 場所：Web開催 申込：66社422名 当日309名参加

内容/発表社：「Copilotに「触れて」「提案して」気づいた生成AI導入が従来のIT導入とは全く違う理由」

ダイワボウ情報システム(株)

クラウド・アプリケーション販売推進部 部長 塚本 小都 氏

クラウド・アプリケーション販売推進部 ライセンスセンター 係長 坂本 旬 氏

「大塚商会 AIの取り組み」

(株)大塚商会

代表取締役社長 大塚 裕司 氏

上席執行役員 社長室長 久野 浩一 氏

4. クラウド推進委員会懇親ゴルフ交流会

日時：2025年1月11日(土)

場所：袖ヶ浦カンツリークラブ 新袖コース

参加者：35名

5. クラウド推進委員会

日時：2024年7月1日(月) 委員会 16:00-17:00 懇親会 17:30-19:30

場所：日本ビジネスシステムズ(Web併用)、Lucy's TOKYO

参加者：22名

[3]「セキュリティの課題に関する情報収集および研究」

トレンド部会

部会長 松本 裕之 【ダイワボウ情報システム(株) 代表取締役社長】

セキュリティ委員会

委員長 溝口 泰雄 【SB C&S(株) 代表取締役会長】

副委員長 後藤 行正 【日本ビジネスシステムズ(株)】

副委員長 三田 修 【富士ソフト(株) 常務執行役員】

1. 販売者責任のガイドライン作成

分科会にて制作のガイドラインver1.0公開中

2024年12月10日(火) 協会HPにガイドラインver1.0公開中

(https://www.jcssa.or.jp/backing_index/guidline_securityservice/)

経産省HPへの掲載も調整中

2025年2月26日(水) IT連盟サイバーセキュリティ委員会のセミナーにて登壇、活動内容について紹介

- JCSSAセキュリティ委員会 尾崎委員 (株)ソフトクリエイト)

2. 会員企業のアセスメント

会員各社のセキュリティチェックを行い、スコアリングにより自社の立ち位置を知り、必要に応じて強化を図る

1. 理事会社に対してASMを実施し実態調査のうえ、最適なセキュリティ強化を提案
(現在、対象企業と進め方を分科会にて企画立案中)
2. 理事会社での実施レビューと会員企業への展開を検討

3. セミナー・イベント

2024年度Q1セミナー

日時 2024年5月15日(水) 15:00-16:00 Web開催 (Zoom) 申込数：44社 181名

内容 セキュリティメーカー3社によるパネルディスカッション

登壇会社：トレンドマイクロ、パロアルトネットワークス、エムオーテックス

ファシリテーター：SB C&S

2024年度Q3セミナー

日時：2024年12月16日(月)13:30-15:00 Web開催 (Zoom) 申込数：38社 178名

内容：セキュリティエヴァンジェリストパネルディスカッション - “セキュリティへのAI活用” -

登壇会社：チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ、日本IBM、ディープインスティテクト

ファシリテーター：SB C&S

2024年度Q4セミナー

日時：2025年3月11日(火)15:00-16:30 Web開催 (Zoom) 申込数：23社 208名

内容：セキュリティエヴァンジェリストパネルディスカッション - “XDR” -

登壇会社：シスコシステムズ、トレンドマイクロ、パロアルトネットワークス

ファシリテーター：SB C&S

4. 委員会の開催

2024年度 1回目

日時：2024年8月29日(木)14:00-15:00

内容：各分科会の進捗レビューと討議

場所：Web

参加者数：22名

2024年度 2回目

日時：2024年12月24日(火)

16:00-16:50 トレンドマイクロ社による勉強会 (ハイブリッド)

17:00-18:00 委員会 (ハイブリッド)

18:30- 親睦会

場所：ハイブリッド開催(トレンドマイクロ本社とWeb)

参加者数：20名

トレンドマイクロ社を皮切りに、委員会全体の知識向上を図ることを目的に、セキュリティ委員のベンダーによる勉強会を順次開催していく

[4]「会報の発行およびホームページ等による情報提供」

総務部会

部会長 玉田 宏一 【(株)ハイパー 取締役会長】

広報委員会

委員長 田辺 正昭 【(株)シー・シー・ダブル エグゼクティブアドバイザー】

副委員長 本村 誠基 【(株)アイエスエフネット取締役 最高執行責任者】

副委員長 堀田 真杉 【SCSK(株) 理事 事業革新推進グループ SE+管理本部長】

副委員長 奥田 芳恵 【(株)BCN 代表取締役社長】

副委員長 安田 稔 【レノボ・ジャパン(同) 執行役員副社長】

1. 新会員企業の企業情報をホームページに掲載

2024年4月 16社（正会員14社、賛助会員2社）

2024年7月 35社（正会員27社、賛助会員8社）

2024年10月 12社（正会員10社、賛助会員2社）

2025年1月 13社（正会員9社、賛助会員4社）

URL: https://www.jcssa.or.jp/member_index/member_regular_new/

2. JCSSA NEWS

2023年2月より、4年ぶりにデジタル版にて復刊。

2024年4月に「VOL. 96 2024 SPRING」を発行（2024年1月～3月活動分）

2024年7月に「VOL. 97 2024 SUMMER」を発行（2024年4月～6月活動分）

2024年10月に「VOL. 98 2024 AUTUMN」を発行（2024年7月～9月活動分）

2025年1月に「VOL. 99 2025 WINTER」を発行（2024年10月～12月活動分）

URL: https://www.jcssa.or.jp/report_index/report_jcssanews/

3. メールマガジン

毎月営業初日に発信した（セミナー、市場情報などをご案内した）

4. 会員からの情報をホームページのお知らせ欄に24件掲載

5. NIPPON IT チャリティ駅伝

社会貢献と健康経営の一環としてJCSSAが後援、当日、開会式において林会長が後援団体として挨拶。

日時：2024年11月10日(日)

場所：お台場 シンボルプロムナード公園 セントラル広場

参加者：572チーム2,860名のランナーおよび300名を超えるボランティア・スタッフとギャラリーを
合わせて、5,000人超

詳細：<https://www.nit-run.com/>

6. JCSSAパンフレットのリニューアル

新会員勧誘の際の説明資料として活用、協会のプレゼンスアップにつなげる

URL：https://www.jcssa.or.jp/about/img/JCSSA_Pamphlet_1012c.pdf

7. Facebook公式アカウントを開設

URL：<https://www.facebook.com/jcssaofficial/>

または、Facebookにて jcssa で検索してください。



8. 委員会・合宿の開催

(1) 日時：2024年6月6日(木)15:00-16:00 その後、16:00からベンチマーク調査分科会、懇親会を開催

場所：JCSSA事務局 (Web併用)

参加者数：7名

(2) 日時：2024年9月10日(火)～11日(水) 委員会およびゴルフ交流会を開催

場所：小淵沢カントリークラブ 研修室

参加者：10名

5. コンピュータシステム販売に関する内外関係 機関との交流及び協力 (定款第4条第5号関係)

[1]「国内関係機関等との交流及び協力」

総務部会

部会長 玉田 宏一 【(株)ハイパー 代表取締役会長】

交流促進委員会

委員長 平山 勉 【(株)電波新聞社 代表取締役社長】

副委員長 渡邊 泰治 【(株)バッファロー 取締役副社長】

副委員長 本村 誠基 【(株)アイエスエフネット 取締役 最高執行責任者】

副委員長 辻 一成 【(株)エフタイム 代表取締役社長】

1. 交流促進Webセミナー

(1) 日時：2024年8月20日(火)10:00-11:00 場所：Web開催 参加者：60名

登壇社/内容：韓国ITベンダーとのマッチング 《ISFNET韓国に支援いただき開催》

1. 「Everジャパン」：SaaS型ERP「System Ever」を日本の中堅企業向けに販売
2017年に法人設立後、パートナー企業開拓及びユーザー開拓を開始
2. 「BHSN」 Legal」：リーガルAIを取り扱う韓国企業。AI、IT技術、法律などの各分野の専門家
たちがリーガル特化AI技術と法律専門性に基づき、生産性を向上させるソリューションを供給。
3. 「ITCEN Japan」：韓国ITCENグループの日本法人で、日立製作所のグループ会社(旧)LG日立の
日本支社を法人化。韓国を代表するIT業界のITCENグループとして国境を越えた協力と技術の
融合を通じて、日本のお客様のデジタル変革を支援

2. 交流促進見学会

(1) 日時：2024年10月4日(金)10:15-13:00 参加者：21社31名

場所：トレンドマイクロ(株) 東京本社 (東京都新宿区新宿4-1-6 JR新宿ミライナタワー19階)

内容：10:15～10:45 トレンドマイクロのカルチャーに関するご紹介

10:45～11:00 休憩

11:00～11:40 トレンドマイクロ創業者プロジェクト/台湾京劇ミニパフォーマンス

11:40～13:00 懇親会

▼カルチャーについて

https://www.trendmicro.com/ja_jp/about/corporate-social-responsibility.html

▼台湾京劇について

トレンドマイクロの創業者の1人であり、チーフ・カルチャー・オフィサー(CCO)のジェニー・チャン(会長 ステイブ・チャンの夫人)が、台湾と日本の文化や学術の交流及び振興を図ることを目的とした財団を持っており、その財団の取り組みの1つとして、11月に横浜のKAAT神奈川芸術劇場で台湾京劇を上演。

台湾京劇「The Monkey King 孫悟空 Episode ZERO」

<https://themonkeyking.trend.org/index-jp.html>

3. 中部交流会・ゴルフ交流会

(1) 日時：2024年5月30日(木)17:00-19:30 参加者：11社18名

場所：(株)アイ・オー・データ機器 本社

内容：1. JCSSA活動報告について 2. 参加企業よりご挨拶・近況報告 3. その他

日時：2024年5月31日(金) 参加者：6社11名

場所：GOLF CLUB TWIN FIELDS

(2) 日時：2025年2月13日(木)17:00-19:30 参加者：15社24名

場所：バッファロー 本社 会議室

参加者：1. JCSSA活動報告について 2. 参加企業よりご挨拶・近況報告 3. その他

4. 団体との交流促進

(1) 日韓ITビジネス合同交流会(韓国ソフトウェア産業協会(KOSA)JIET合同開催)

日時：2024年8月20日15:00-17:30 場所：日本情報技術取引所(JIET)会議室

内容：韓国の大企業や日系企業に導入されているだけでなく、
世界を見据えたソリューションサービスを持つAI関連企業10社が来日
(WhaTap Labs、Newin、WiseNut、Upstage、Superb AI、Suresofttech
The White Communication、TeamSparta、Mobigen、MONITORAPP)

5. 委員会の開催

(1) 日時：2024年 5月29日(水)15:00-15:30 場所：Web開催 参加者数：5名

(2) 日時：2024年 7月18日(木)11:00-12:00 場所：アイエスエフネット 参加者数：5名

(3) 日時：2024年 8月 5日(月)10:30-11:30 場所：Web開催 参加者数：6名

[2]「内外関係機関等との交流及び協力」

総務部会

部会長 玉田 宏一 【(株)ハイパー 代表取締役会長】

総務委員会

委員長 谷 正行 【(株)ハイパーマーケティング 代表取締役社長】

副委員長 水谷 学 【リソルホールディングス(株) 社外監査役】

副委員長 田口 誠 【(株)システナ 取締役専務執行役員】

副委員長 那須 一則 【(株)日本HP 執行役員】

1. 総会懇親会

日時：2024年6月11日(火) 総会 14:30-15:30 懇親会：18:00-20:00

場所：帝国ホテル 総会は雅の間、懇親会は孔雀東西の間

参加者：594名

総会懇親会動画URL:https://www.jcssa.or.jp/about_index/about_konshinkai_video2024/

2. アジアIT企業視察ツアー・帰国後懇親会

(1) ツアー

日時：2024年7月3日(水)～6日(土)(3泊4日)

訪問先：初日《三井住友銀行台北支店、生成AI関連企業》 2日 《TSMC台積創新館、トレンドマイクロ》

3日 《Acer、KDAN、台湾デジタル庁》 4日 《故宮博物院》

目的：「人工知能大国」として世界にインパクトを与えるデジタル技術最先端の国「台湾」

AIトレンドを中心に現地企業の取組みを学ぶとともに、日台関係の歩みにも触れる機会とする。

参加者：16社20名 ツアーレポート：URL: https://www.jcssa.or.jp/tour_index2/#asia

(2) 帰国後懇親会

日時：2024年8月8日(木)18:00-20:00 場所：木都里亭(関東ITS健保組合、山王健保会館)

参加者：13名

3. 新会員歓迎懇親会

第6回2023年9月～2023年11月までに入会

日時：2024年4月24日(水) 18:00-20:00 場所：大塚商会 大塚倶楽部

参加者：理事・監事関係者43名、新会員15社27名

第7回2023年12月～2024年4月までに入会

日時：2024年7月19日(金) 18:00-20:00 場所：日本ビジネスシステムズ Lucy's TOKYO

参加者：理事・監事関係者49名、新会員31社58名

第8回2024年5月～2024年9月までに入会

日時：2024年10月3日(木) 18:00-20:00 場所：日本ビジネスシステムズ Lucy's TOKYO

参加者：理事・監事関係者40名、新会員20社37名

4. ゴルフ交流会

日時：2024年11月4日(月) 場所：相模原ゴルフクラブ（神奈川県相模原市南区大野台4-30-1）

参加者：68名 アウト8時42分から8組、イン8時35分から10組

開会式を開催、パーティー・賞品なし。

5. 米国エグゼクティブツアー・帰国後懇親会

(1) 事前説明会

日時：2024年9月30日(月) 10:00-11:00 場所：Web開催

参加者：33名(ツアー参加者18名、ベンダー12名、近ツリ・事務局3名)

(2) ツアー

日時：2024年10月14日(月)～20日(日)

訪問企業：Cisco Systems、Nutanix、Palo Alto Networks、HPE/HPI

Intel、AMD、Meraki、Salesforce

参加者：20名

ツアーレポート：URL：https://www.jcssa.or.jp/tour_index2/

(3) 帰国後懇親会

日時：2024年11月22日(金) 18:30-20:30 場所：大塚商会「大塚倶楽部」

参加者：32名(ツアー参加者19名、ベンダー10名、近ツリ・事務局3名)

6. 役員合宿

日時：2024年11月29日(金)～30日(土) 参加者：52名

場所：シェラトン鹿児島(鹿児島市高麗町43-15)

内容：29日に霧島神宮参拝後、ホテルにて、(株)グローヴノーツ取締役会長 佐々木久美子氏による特別講演「最新テクノロジーを使った、時代に合わせた企業への取り組みについて」、JCSSA入会促進用動画撮影、懇親会を開催。30日、オプション①ゴルフ交流会 鹿児島高牧CC②鹿児島視察③海釣り交流会

7. 賀詞交歓会

日時：2025年1月27日(月) 場所：帝国ホテル 本館2階「孔雀東西の間」 参加者：950名

賀詞交歓会動画 [URL:https://www.jcssa.or.jp/about_index/2025newyear_party/](https://www.jcssa.or.jp/about_index/2025newyear_party/)

Ⅱ．総会、理事会、委員長会

1. 定時総会

(1) 日時 2024年6月11日(火) 14:30-15:30

(2) 場所 帝国ホテル 「雅の間」

(3) 議題 第1号議案 2023年度事業報告承認の件
第2号議案 2023年度決算承認の件
第3号議案 理事選任の承認を求める件
報告事項1 2024年度事業計画について
報告事項2 2024年度収支予算書について

2. 理事会

2024年度は5回の理事会を開催した。

(1) 2024年4月24日(水)

大塚商会本社(Web会議併用)

出席理事 リアル 29名 Web 16名

(2) 2024年6月11日(火)

帝国ホテル 雅の間

出席理事 リアル 43名

(3) 2024年7月19日(金)

日本ビジネスシステムズ(Web会議併用)

出席理事 リアル 37名 Web 11名

(4) 2024年10月3日(木)

日本ビジネスシステムズ本社(Web会議併用)

出席理事 リアル 35名 Web 11名

(5) 2025年1月27日(月)

帝国ホテル 蘭の間

出席理事 リアル 51名

3. 委員長会

2024年度は4回の委員長会を開催した。

(1) 2024年5月22日(水)

JCSSA事務局(Web会議併用)

出席者 リアル 2名 Web 21名

(2) 2024年9月3日(火)

JCSSA事務局(Web会議併用)

出席者 リアル 2名 Web 25名

(3) 2024年12月18日(水)

ソフトクリエイイトホールディングス本社会議室(Web会議併用)

出席者 リアル 16名 Web 14名

(4) 2024年3月13日(木)

ソフトクリエイイトホールディングス本社(Web会議併用)

出席者 リアル 21名 Web 14名

Ⅲ. 会員の異動

1. 入会(63社)

(1) 正会員(48社)

1. (株)インテリジェントクラウドコンサルティング
2. (株)エイティーンワントレード
3. トナミシステムソリューションズ(株)
4. (株)ヴァル研究所
5. (株)新進商会
6. テックワンジャパン(株)
7. アスノシステム(株)
8. サンニン(株)
9. (株)ライオン事務器
10. ATENジャパン(株)
11. xFusion技術日本(株)
12. (株)アリス
13. (同)ヒューミック
14. 日本フォーシーエス(株)
15. (株)イノベーターワン
16. (株)エヌ・アンド・アイ・システムズ
17. (株)RECEPTIONIST
18. (株)ジャステック
19. EQIQ(株)
20. (株)ROBON
21. (株)インターネットインフィニティー
22. (株)ソフタスバリューコネクト
23. (株)A-ZiP
24. アプライドテクノロジー(株)
25. (株)KOMPEITO
26. (株)ハイウェイ
27. (株)ミントウェーブ
28. (株)エフコム
29. (株)TechnologyDock
30. ラモ・テクノロジー(株)

31. (株)Kiva
32. (株)エフアンドエム
33. INTERLINE(株)
34. (株)シーティーエス
35. ジェイズ・コミュニケーション(株)
36. ヨリソル(株)
37. (株)アキュアズ
38. (株)グッドウェーブ
39. レノックス・ジャパン(同)
40. (株)シーイーシー
41. (株)ヨコタテクノトラスト
42. (同)TMR
43. (株)パートナープロップ
44. (株)ビジネスクロス
45. (株)情報技術センター
46. (株)シンカ
47. (株)吉祥総合調査
48. 税理士法人リアン・パークス

(3) 賛助会員(15社)

1. (株)エイチ・アイ・エス
2. (株)ディー・オー・エス
3. BlackBox Japan(株)
4. (株)PR TIMES
5. freee(株)
6. (一社)日本個人情報管理協会
7. (株)ザクティ
8. (株)ダイレクトクラウド
9. (株)日立システムズ
10. ディー・クルー・テクノロジーズ(株)
11. (株)HRBrain
12. HENNGE(株)
13. (一社)日本テレワーク協会
14. 台湾貿易センター
15. (一社)SWJDC

2. 退会(17社)

(1) 正会員(10社)

1. (株)VOST
2. トレジャーデータ(株)
3. プラス(株)
4. エクスプライス(株)
5. (株)アイデミー
6. クラウドエース(株)
7. (株)学映システム
8. アンドロボティクス(株)
9. (株)エニシャ
10. (株)エーティーワークス

(2) 賛助会員(7社)

1. シトリックス・システムズ・ジャパン(株)
2. APRESIA Systems(株)
3. 弁護士ドットコム(株)
4. ネットギアジャパン(同)
5. RPAテクノロジーズ(株)
6. ディーリンクジャパン(株)
7. (株)セゾン情報システム

上記を含み、2025年3月31日現在の会員数は次の通りである。

| | | | | |
|------|------|-------|-------|------|
| 正会員 | 303社 | (昨年3月 | 265社) | +38社 |
| 賛助会員 | 156社 | (昨年3月 | 148社) | +8社 |
| 合 計 | 459社 | (昨年3月 | 413社) | +46社 |

委員会役員一覧



(敬称略)

| 部会 | 部会長 | 委員会 | 委員長 | 副委員長 | 理事 |
|------|-------|------------------------|--------|------------------------|-------------|
| 総務 | 玉田 宏一 | 総務 | 谷 正行 | 水谷 学、田口 誠、那須 一則 | |
| | | 広報 | 田辺 正昭 | 本村 誠基、堀田 真杉、奥田 芳恵、安田 稔 | 鈴木 範夫、小川 浄香 |
| | | 交流促進 | 平山 勉 | 渡邊 泰治、本村 誠基、辻 一成 | |
| 市場 | 玉田 宏一 | サポートサービス | 笹嶋 博之 | 田中 啓一、永井 哲 | 本村 誠基 |
| | | 取引契約ガイドライン | 古田 耕児 | | |
| 人材 | 溝口 泰雄 | コミュニティ | 大三川 彰彦 | 丸山 義夫、宮澤 敏、佐藤 弥生 | 宮崎 吉朗、高橋 大造 |
| | | 人材育成 | 玉田 宏一 | 若松 勝久、関 路子 | 古田 耕児 |
| トレンド | 松本 裕之 | セミナー | 宮本 裕嗣 | 山田 栄治、田中 泰光 | 木本 泰生 |
| | | アライアンス推進 | 松本 裕之 | 廣田 泰久、國持 重隆 | 渋谷 正彦 |
| | | クラウド推進 | 後藤 行正 | 牧田 幸弘、高橋 慎介、児玉 崇 | 谷 正行 |
| | | クラウド販売会議 | | 児玉 崇 | 鯨坂 慎、三田 修 |
| | | クラウド勉強会 | | 牧田 幸弘 | 三上 智子 |
| | | New Normal AI Business | | 高橋 慎介 | 辻 一成、大中 裕士 |
| | | セキュリティ | 溝口 泰雄 | 後藤 行正、三田 修 | 大三川 彰彦 |

委員会 参加会社一覧(2025年3月末現在、順不同)

1. 総務委員会

- (株)ハイパーマーケティング(委員長)
- リソルホールディングス(株)(副委員長)
- (株)システナ(副委員長)
- (株)日本HP(副委員長)

2. 広報委員会

- (株)シー・シー・ダブル(委員長)
- (株)アイエスエフネット(副委員長)
- SCSK(株)(副委員長)
- (株)BCN(副委員長)
- レノボ・ジャパン(同)(副委員長)
- 日興通信(株)
- ブリッジインターナショナル(株)
- 加賀ソルネット(株)
- (株)JMC

3. 交流促進委員会

- (株)電波新聞(委員長)
- (株)バッファロー(副委員長)
- (株)アイエスエフネット(副委員長)
- (株)エフタイム(副委員長)
- (株)アンペール
- (株)セキュア
- MCS(株)
- ダイワボウ情報システム(株)

4. サポートサービス委員会

NECフィールドディング(株)(委員長)
日本事務器(株)(副委員長)
エフサステクノロジーズ(株) (副委員長)
(株)大塚商会
(株)シー・シー・ダブル
(株)システナ
都築電気(株)
トレンドマイクロ(株)
日興通信(株)
リコージャパン(株)
(株)ブライエ
(株)アイエスエフネット
(株)インプリム
データライブ(株)
東京都ビジネスサービス(株)

5. 取引契約ガイドライン委員会

(株)理経(委員長)
日本事務器(株)
リコージャパン(株)
(株)ソフトクリエイトホールディングス
ダイワボウ情報システム(株)
(一社)ソフトウェア協会

6. コミュニティ委員会

トレンドマイクロ(株)(委員長)

(株)大塚商会(副委員長)

(株)庚伸(副委員長)

ダイワボウ情報システム(株)

日本事務器(株)

(株)シー・シー・ダブル

(株)BCN

(株)インテル

エムオーテックス(株)

(株)クリエイティブバンク

7. 人材育成委員会

(株)ハイパー(委員長)

SBSリコーロジスティクス(株)(副委員長)

日本AMD(株)(副委員長)

(株)理経

(株)シー・シー・ダブル

(有)以心伝心

(株)ウチダ人材開発センタ

(株)大塚商会

(株)KEE'S

ダイワボウ情報システム(株)

都築電気(株)

トレノケート(株)

東京都ビジネスサービス(株)

日本事務器(株)

ピー・シー・エー(株)

(株)富士通パーソナルズ

8. セミナー委員会

リコージャパン(株)(委員長、副委員長)

日本ヒューレット・パッカート(同)(副委員長)

(株)プリンストン

(株)大塚商会

日本事務器シェアードサービス(株)

TD SYNEX(株)

キーウェアソリューションズ(株)

インフォース(株)

トレンドマイクロ(株)

SB C&S(株)

ダイワボウ情報システム(株)

9. アライアンス推進委員会

ダイワボウ情報システム(株) (委員長)

日本事務器(株) (副委員長)

TD SYNEX(株) (副委員長)

Dynabook(株)

NECフィールドディング(株)

(株)ピーエスシー

アップデータ(株)

(株)コラボスタイル

SB C&S(株)

ピー・シー・エー(株)

都築電気(株)

リコージャパン(株)

(株)オービックビジネスコンサルタント

VAIO(株)

さくらインターネット(株)

(株)BCN

パートナーサクセス(株)

10. クラウド推進委員会

日本ビジネスシステムズ(株) (委員長)
(株)インサイトテクノロジー(副委員長)
日本ビジネスシステムズ(株)(副委員長)
ドーモ(株)(副委員長)
SBテクノロジー(株)
(株)ハイパーマーケティング
都築電気(株)
ダイワボウ情報システム(株)
(株)大塚商会
リコージャパン(株)
TD SYNEX(株)
(株)エフタイム
シスコシステムズ(同)
日本事務器(株)

トレンドマイクロ(株)
(株)ハイパー
トレノケート(株)
ピー・シー・エー(株)
(株)オービックビジネスコンサルタント
(株)エイトレッド
AXLBIT(株)
日本マイクロソフト(株)
サイボウズ(株)
富士ソフト(株)
(株)インターネットイニシアティブ
AvePoint Japan(株)
クオリティソフト(株)
SB C&S(株)

11. セキュリティ委員会

SB C&S(株) (委員長)

富士ソフト(株) (副委員長)

トレンドマイクロ(株)

(株)シー・シー・ダブル

エムオーテックス(株)

(株)大塚商会

グローバルセキュリティエキスパート(株)

(株)ソフトクリエイイト

ダイワボウ情報システム(株)

チェック・ポイント・ソフトウェア・

テクノロジーズ(株)

日本事務器(株)

日本ビジネスシステムズ(株)

(株)ハイパー

パロアルトネットワークス(株)

フォーティネットジャパン(同)

ユニアデックス(株)

リコージャパン(株)

【議案】

第2号議案 2024年度決算承認の件

| | 2024年度決算 | 2023年度決算 | 増 減 | (単位:千円) |
|-------------|----------|----------|-----------------------------|---------|
| 【収入】 | | | | |
| 会費収入 | 98,215 | 88,980 | 9,235 (新会員64社) | |
| 事業収入 | 3,762 | 1,596 | 2,166 (関西賀詞交歓会150万) | |
| 雑収入 | 14,258 | 13,723 | 535 (総会懇親会、賀詞交歓会、他) | |
| 合 計 | 116,235 | 104,299 | 11,936 | |
| 【支出】 | | | | |
| 事業費 | 68,048 | 53,280 | 14,768 (総会懇親会、賀詞交歓会、他) | |
| 管理費 | 39,118 | 46,433 | △7,315 (主科目見直≪管理費➡事業費≫による為) | |
| 合 計 | 107,166 | 99,713 | 7,453 | |
| 収支 | 9,069 | 4,586 | 4,483 | |

詳細は別添計算書をご一読ください

【議案】

第3号議案 理事選任の承認を求める件

2025年度理事候補者・辞任者一覧（敬称略・五十音順）

◆新任候補者5名

| | | |
|--------|--------------------|-----------|
| 玉井 史郎 | ピー・シー・エー(株) | 常務取締役 |
| 辻井 幸弘 | 菱洋エレクトロ(株) | 執行役員 |
| 蛭川 初巳 | キヤノンマーケティングジャパン(株) | 取締役常務執行役員 |
| 藤田 友佳子 | (株)PHONE APPLI | 執行役員 CWO |
| 松田 憲明 | (株)JMC | 代表取締役社長 |

◆辞任者4名

| | | |
|-------|--------------------|-----------|
| 石原 洋介 | (株)PHONE APPLI | 前 代表取締役社長 |
| 近藤 伸也 | キヤノンシステムアンドサポート(株) | 顧問 |
| 坂本 憲志 | (株)JMC | 会長 |
| 渡辺 正志 | 協立情報通信(株) | 執行役員 |

【報告事項】

報告事項 1 2025年度事業計画について

2025年度事業計画書

(2025年4月1日～2026年3月31日)

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会は、「ITで日本を元気にしよう」というスローガンの下、経済産業省や諸団体との情報交流を通して様々な情報を収集し、それらを経営活動に役立つ情報として発信していく。またビジネスに役に立つセミナーや様々な活動により、IT業界の発展に貢献する。

【基本理念】

ITを活用するお客様に一番近い位置にいる業界団体として、
利用者の目線に立ち、ITの社会的普及と活用促進に向けて、相互に協力し活動する。

【基本的使命】

- 市場の実態を知る(マーケティング機能)
- 人材を育成する(スキルアップ機能)
- 交流を促進する(アライアンスの場提供機能)

【基本的役割・目標】

ITの利活用の促進と社会的普及を行う

業界トレンドの情報を収集し素早く提供する活動を行う

お客様や会員の課題等に関する調査活動を行う

関連団体と連携して業界の課題を適切に解決する活動を行う

新規会員入会を促進し会員のビジネスチャンスを拡大する

会員同士のコミュニケーションを促進する

【2025年度活動方針】

「ITで日本を元気にしよう」 ～新しい働き方を推進させる～

1 会員とベンダーとの連携を推進し会員企業の業績向上を支援する

2 人を集める活動と情報を素早く集めて発信する活動を推進する

3 AIの活用などの業界標準を創り出し新しい市場を創造する

1. コンピュータシステム販売に関する調査研究 (定款第4条第1号関係)

[1]「コンピュータシステムのサポートサービス等調査研究」

市場部会

部会長 玉田 宏一【(株)ハイパー 取締役会長】

サポートサービス委員会

委員長 笹嶋 博之【NECフィールドディング(株) 理事】

副委員長 田中 啓一【日本事務器(株) 代表取締役社長】

副委員長 永井 哲【エフサステクノロジーズ(株) 取締役】

1. 事業の目的

IT関連の動向や最新導入状況などについて、情報を収集・分析し、分析結果を会員に提供する事により、会員企業の今後の戦略や将来計画等の立案に寄与するとともに、委員会メンバー会社とその顧客へも有意義な情報とビジネス機会を提供する。

2. 事業の内容と進め方

- (1) 「AI」、「セキュリティ」、「デジタルトランスフォーメーション」などから選定したテーマについてのアンケートを実施し、調査研究報告書にまとめる。テーマは前年度末より検討し、年度初回の委員会にて確定する。さらに、同じテーマについてのITに関連する事例集/技術解説を作成し、公表することで、広く参考資料として活用してもらおう。
- (2) 委員会内に、調査内容検討、事例集作成等のワーキングチーム（WT）を設置し活動を行うとともに、報告書作成は専門業者に委託する。調査対象は委員会メンバーの顧客企業、および一般中小企業、計約1,000社とする。
- (3) 成果物は、デジタル配布形態をより拡充させ、双方向性の充実とともに、利用者のニーズに応える形式と内容を目指す。そのために、委員会内にデジタル化推進チームを設置し活動を行う。
- (4) 実施予定
 - ・ 調査内容の検討、アンケート実施（5-10月）
 - ・ 中間報告（プレスリリース）発表（11月）
 - ・ 調査研究報告書、および解説書/事例集のデジタル公開、配布（3月）

[2]「コンピュータシステムの販売マーケット等調査研究」

総務部会

部会長 玉田 宏一【(株)ハイパー 取締役会長】

広報委員会 市場実態調査分科会

マーケティング調査分科会

委員長 田辺 正昭【(株)シー・シー・ダブル エグゼクティブアドバイザー】

副委員長 本村 誠基【(株)アイエスエフネット 取締役 最高執行責任者】

副委員長 堀田 真杉【SCSK(株) 理事 事業革新推進グループ SE+管理本部長】

副委員長 奥田 芳恵【(株)BCN 代表取締役社長】

副委員長 安田 稔【レノボ・ジャパン(同) 執行役員】

市場実態調査分科会

1. 事業の目的

IT市場実態の把握の一助として、会員企業の業績や今後の業績見通しに関するアンケートを通じて、景気動向の変化をDI調査（Diffusion Index）という形で半年毎に調査、報告する。

2. 事業の内容と進め方

(1) DI調査の実施時期

IT事業に携わる会員企業を対象に、Webを通じた調査を年2回行う。上場企業のIR時期も考慮し、5月と11月に行う。所要期間は、調査内容の企画から実施、レポート送付まで2カ月以内の予定。

(2) 実施方法

分科会で都度企画し、実施する。セキュリティに配慮した個別Webサイトごとに回答頂く。調査委託先で集計・報告書作成を行い、分科会にて最終検討し、プレスリリースとして発表する。全会員宛にレポートをメール送信するが、アンケートに協力頂いた会員へは、より詳細なレポートを提供する。

マーケティング調査分科会

1. 事業の目的

会員企業の営業生産性向上を目的に、営業とマーケティングのベンチマークに用いるための指標を整理集計して、営業/マーケティング活動におけるパフォーマンスを測定する指標とその基準値を独自に調査、報告する。

2. 事業の内容と進め方

(1) マーケティング調査の実施時期

会員企業を対象に、Web調査を年1回実施する。

(2) ベンチマーク対象指標群

デジタルマーケティング関連、保有顧客データ関連、
施策種別の実施状況、営業/マーケティング関連システム利活用状況

(3) 実施方法

調査委託先でWeb回答サイト・集計・報告書作成を行い、分科会にて最終検討し、会員企業に案内する。報告書の配布範囲は、会員企業には、一部指標の全体値を記載した簡易レポートを報告、調査に協力いただいた会員企業には、全指標の全体値および高営業生産値データ、考察レポートを案内する。

2. コンピュータシステム販売に関する人材育成 (定款第4条第2号関係)

[1]「人材育成の推進」

人材部会

部会長 溝口 泰雄 【SB C&S(株) 代表取締役会長】

人材育成委員会

委員長 玉田 宏一 【(株)ハイパー 代表取締役会長】

副委員長 若松 勝久 【SBSリコーロジステイクス(株) 代表取締役 社長執行役員】

副委員長 関 路子 【日本AMD(株) 代表取締役副社長】

1. 事業の目的

経営者、管理職、中堅社員、新入社員を対象としたセミナーや研修会を開催し、会員企業の人材育成の機会を作り、知識の習得と共に交流の場とする。

会員企業の人事総務担当者の研修、見学会を開催し、知識獲得、情報交換の場をつくる。

2. 事業の内容と進め方

(1) 新入社員セミナーの開催

会員企業の新入社員(通年採用社員を含む)を対象に、業界を代表する著名人や業界の先輩等から社会人としての心構えなどのアドバイス、IT業界の将来などについての講演を実施する。

(2) 管理職研修の開催

会員企業の管理職、中堅社員を対象にテーマを選定して研修会を開催し人材育成の強化を図る。

(3) 人事総務情報交換会の開催

会員企業の人事総務担当者の研修会・情報交換会を開催し、会員企業の人事／教育担当部門への先進対策事例や課題などの情報提供及び知識獲得を行い、人的交流を通じて会員各社の人事教育制度の仕組みや業務改革・人材育成の強化をテーマとして実施する。

(4) 営業提案力研修の開催

営業に求められる顧客対応力、提案型ビジネススキル、ビジネスプラン作成、情報分析など、営業管理職に重要な内容が豊富に盛り込まれており、即実践につながる内容で実施する。

(5) 新企画の開催

(6) 実施予定

①委員会：6月、7月、10月、12月、2月 ②新入社員セミナー：4月

③管理職研修：前期5月、後期10月 ④人事総務情報交換会：8月

⑤営業提案力研修：前期11月、後期2月

[2]「IT事業者と会員企業間の情報交流および新規会員獲得」

人材部会

溝口 泰雄 【SB C&S(株) 代表取締役会長】

コミュニティ委員会

委員長 大三川 彰彦 【トレンドマイクロ(株) 取締役副社長】

副委員長 丸山 義夫 【(株)大塚商会 MM戦略推進事業部 参事】

副委員長 宮澤 敏 【(株)庚伸 代表取締役社長】

副委員長 佐藤 弥生 【トレンドマイクロ(株) 営業推進部 部長】

1. 事業の目的

会員企業および、非会員企業との情報交流の場のづくり、情報提供等を通して、新規会員の増加を図る。また、既存会員の満足度を向上させて、退会減少を図り、総じて会員数の増加に貢献する

2. 事業内容と進め方

(1) ダイバーシティ推進策として、女性、および多様な人材の活躍に必要な情報発信や施策の実施
ダイバーシティ推進分科会にて具体策の企画、検討

昨年度に続き「女性活躍推進」にフォーカス

各委員会との協力も含めた横断的な活動

ダイバーシティ推進フォーラム、ワークショップなどのイベントを企画、実施

(2) 会員の内、協会での活動を有効利用している会社へのインタビューを実施し、その内容をホームページに掲載して、会員外企業の入会意欲を促進

<https://www.jcssa.or.jp/interview.php/>

(3) 実施方法と予定

- ・コミュニティ委員会新メンバーを募集 (3月～5月)
- ・ダイバーシティ推進策の企画 (3月～5月)、実施 (4月～翌3月)
 >ワークショップ：7月開催予定、フォーラム：11月開催予定
- ・会員インタビュー活動 四半期に1回程度実施

3. コンピュータシステム販売に関する普及及び啓発 (定款第4条第3号関係)

[1]「中小企業向け情報システムの取引・契約ガイドラインに関する普及啓発」

市場部会

部会長 玉田 宏一【(株)ハイパー 取締役会長】

取引契約ガイドライン委員会

委員長 古田 耕児【(株)理経 取締役】

1. 事業の目的

経済産業省の支援のもと、SAJ（一般社団法人ソフトウェア協会）とJCSSAの協同で作成した「情報システムの信頼性向上のためのモデル取引・契約ガイドライン（追補版）」について、引き続き、普及、啓発活動を行う。

2. 事業の内容と進め方

（1）情報システム取引におけるモデル契約書普及の協同活動

SAJと協同し、この内容を普及・啓発するセミナー活動を推進する。

（2）実施予定

①基礎講座（年2回）会場：Web開催

4. コンピュータシステム販売に関する情報の収集 及び提供

(定款第4条第4号関係)

[2] 「セミナー、講演会の開催」

トレンド部会

部会長 松本 裕之【ダイワボウ情報システム(株) 代表取締役社長】

セミナー委員会

委員長 宮本 裕嗣【リコージャパン(株) 取締役 常務執行役員】

副委員長 山田 栄治【リコージャパン(株) 執行役員 本部長】

副委員長 田中 泰光【日本ヒューレット・パッカード(同) 常務執行役員】

1. 事業の目的

「ITで日本を元気にしよう」のスローガンのもと

IT業界の最新の情報をタイムリーに提供し会員企業の業績の発展に貢献する

2. 事業内容と進め方

(1) サマーセミナー：6月

毎年6月に開催する定例総会の後にサマーセミナーを開催する
IT業界で話題性の高い内容を取り上げ実施する

(2) 新春特別セミナー：1月

毎年1月に開催する新春賀詞交歓会の前に新春特別セミナーを開催する
IT業界の話題性の高い講師によるセミナーを実施する

(3) 定例セミナー：10月、11月、3月

年3回WEBで開催とする
JCSSAらしさを検討して会員企業へ高い価値を提供する

(4) 委員会の開催：6月、12月、2月

[1]「IT販売に関するトレンド調査、ビジネスモデルに関する情報収集および提供」

トレンド部会

部会長 松本 裕之【ダイワボウ情報システム(株) 代表取締役社長】

アライアンス推進委員会

委員長 松本 裕之【ダイワボウ情報システム(株) 代表取締役社長】

副委員長 廣田 泰久【日本事務器(株) ホリゾントタルソリューション企画部長】

副委員長 國持 重隆【TD SYNEX(株) 代表取締役社長】

1. 事業の目的

委員相互の知識の向上を図るとともに、会員相互のビジネス拡大のサポートを推進、また、中堅・中小企業のIT化を支援して業容拡大に貢献する。

2. 事業内容と進め方

ITに関連する各種先進事例を幅広く収集して、これからのビジネスへの参考になるキーワードを発掘する。また、会員各社のアライアンス推進を目的とした機会を設け、委員会の活動についても広く認知を図る。

①委員会：4月、10月、2月

②SAJビジネスコミュニティ(SAJ共催)：4月、7月、10月、12月、2月

③真夏の大商談会：7月

④エリア交流会：関西、九州、関西賀詞交歓会

⑤パートナーイベントの出展：DISわあるど、TD SYNEX Inspire TOKYO、SoftBank World

[2]「クラウド販売の課題に関する情報収集および研究」

トレンド部会

部会長 松本 裕之 【ダイワボウ情報システム(株) 代表取締役社長】

AI&クラウド推進委員会

委員長 後藤 行正 【(株)ゼロ 社長特別補佐】

副委員長 牧田 幸弘 【日本ビジネスシステムズ(株) 代表取締役社長】

副委員長 高橋 慎介 【ドーモ(株) 取締役会長】

副委員長 児玉 崇 【(株)インサイトテクノロジー
プロダクトマネジメント本部 本部長】

1. 事業の目的

クラウドビジネスの最新情報を発信し会員企業のクラウド関連ビジネスの発展に貢献する

2. 事業内容と進め方

(1) クラウド販売会議

クラウドサービスを提供する会員各社の最新事例を紹介する

(2) クラウド勉強会

パブリッククラウド各社の最新情報を発信する

(3) New Normal AI Business (NNAB)

会員理事企業の新しい働き方を紹介する

2024年度に引き続き、生成AI活用をテーマにする

[3]「セキュリティの課題に関する情報収集および研究」

トレンド部会

部会長 松本 裕之 【ダイワボウ情報システム(株) 代表取締役社長】

セキュリティ委員会

委員長 溝口 泰雄 【SB C&S(株) 代表取締役会長】

副委員長 後藤 行正 【(株)ゼロ 社長特別補佐】

副委員長 三田 修 【富士ソフト(株) 常務執行役員】

1. 事業の目的

ユーザーも販売店もベンダーも安心して安全なセキュリティビジネスモデルの構築と啓蒙

2. 事業内容と進め方

①販売者責任のガイドライン作成

- ・ 顕在する課題について、安心安全な販売手法を定め、業界全体への啓蒙活動を行う

②セミナーイベント・教育

- ・ 会員各社にセミナーやイベントを通じて最新のセキュリティ動向や情報を発信する

③会員企業のアセスメント

- ・ 会員各社のセキュリティチェックを行い、スコアリングすることで必要に応じた強化を図る

[4]「会報の発行およびホームページ等による情報提供」

総務部会

部会長 玉田 宏一 【(株)ハイパー 取締役会長】

広報委員会

委員長 田辺 正昭 【(株)シー・シー・ダブル エグゼクティブアドバイザー】

副委員長 本村 誠基 【(株)アイエスエフネット 取締役 最高執行責任者】

副委員長 堀田 真杉 【SCSK(株) 理事 事業革新推進グループ SE+管理本部長】

副委員長 奥田 芳恵 【(株)BCN 代表取締役社長】

副委員長 安田 稔 【レノボ・ジャパン(同) 執行役員】

1. 事業の目的

ホームページやメールマガジンの充実を図り、会員間の情報交換等を推進する。会報や会員専用ホームページの内容の充実をはかり、会員間の情報交換の場としての活用を促進してIT流通業界の活性化に寄与する。メルマガで各社の新製品情報やイベント等の記事を掲載し、メーカーと販売店等間の情報交換に役立てる。

2. 事業の内容と進め方

(1) 会報発行

会報を発行し、会員に配布すると共に、各種団体やその他必要なところに配布する。

(2) ホームページ運営

今年も引き続き、活性化を目的に内容や運営を強化する。イベント案内やイベント報告を始め、JCSSAの活動をタイムリーに告知して行く。情報発信強化のため、常に仕様変更も検討する。新しい内容について強化するときもコストを意識して工夫する。

(3) メールマガジン配信

協会行事報告、セミナー報告、委員会の動き、政策などの記事を適時掲載する。会員各社のイベント等の紹介コーナーとしても利用される業界の情報源にする。

(4) DI調査を通じた広報活動

市場実態調査分科会の活動としてDI調査を実施し、その結果を会員に報告して事業活動への参考にして頂くとともに、メディアに発表して広く認知をはかる。

(5) マーケティングベンチマークデータ分析

会員各社の営業生産性向上を目的としてマーケティングベンチマークデータ分析を実施する。

(6) ITチャリティ 駅伝への後援
社会貢献活動を通じて会員企業の健康経営とJCSSAのプレゼンスアップにつなげる

(7) 実施予定

①委員会：4月、6月、10月、12月

③メールマガジン：毎月営業日初日に送付

⑤マーケティング調査：10月～12月

②会報発行：4回/年

④DI調査：5月、11月

⑥ITチャリティ 駅伝：11月

5. コンピュータシステム販売に関する内外関係 機関との交流及び協力 (定款第4条第5号関係)

[1]「国内関係機関等との交流及び協力」

総務部会

部会長 玉田 宏一 【(株)ハイパー 代表取締役会長】

交流促進委員会

委員長 平山 勉 【(株)電波新聞社 代表取締役社長】

副委員長 渡邊 泰治 【(株)バッファロー 取締役 副社長執行役員C00】

副委員長 本村 誠基 【(株)アイエスエフネット 取締役 最高執行責任者】

副委員長 辻 一成 【(株)エフタイム 代表取締役社長】

1. 事業の目的

団体・企業の見学会や勉強会は、関心の高いテーマを持つ団体・企業との交流を図ることで、会員各社の事業化に繋げるための見学会&勉強会として開催する。
その他にも新しい企画を通じて、会員のビジネスチャンスをふやす。

2. 事業の内容と進め方

(1) 企業の見学会&勉強会

企業（会員を含む）が持つタイムリーなテーマで開催し、コラボレーションやアライアンスの機会を提供する。

(2) 団体との交流促進に寄与する事業

IT関連団体との交流促進事業を実施する。

(3) 実施予定

①委員会：5月、9月、11月、2月

②見学交流会：2回～4回/年

③中部交流会 年2回

[2]「内外関係機関等との交流及び協力」

総務部会

部会長 玉田 宏一 【(株)ハイパー 代表取締役会長】

総務委員会

委員長 谷 正行 【(株)ハイパーマーケティング 代表取締役社長】

副委員長 水谷 学 【リソルホールディングス(株) 社外監査役】

副委員長 田口 誠 【(株)システナ 取締役専務執行役員】

副委員長 那須 一則 【(株)日本HP 執行役員】

1. 事業の目的

協会日常活動のアドバイスを行う。

- (1) 総会、理事会、委員長会開催
- (2) 予算、決算の検討。
- (3) 協会活動の活性化
- (4) 内外関係機関との交流及び協力（定款第4条第4号及び第5号関係）等の調整。
- (5) 事務局運営相談

2. 事業の内容と進め方

- (1) 総会、理事会、委員長会の開催
議案を検討する。
- (2) 予算、決算の検討
予算、決算の検討をする。
- (3) 協会活動の活性化
会員相互の交流活動、親睦活動を実施する。
- (4) 内外関係機関との交流及び協力（定款第4条第4号及び第5号関係）等の調整
海外調査、内外関係機関との交流及び協力等の実施について、必要に応じて、随時
タスクフォース方式で対処する。
- (5) 事務局運営相談
事務局運営をサポートする。

(6) その他

予定外の課題が出た場合に検討し理事会へ提案し対処する。

(7) 実施予定

①委員会：6月、2月

③理事会：4月、7月、10月、1月

⑤新会員歓迎懇親会：4月、7月、10月

⑦海外研修：アジア7月、米国10月

②委員長会：5月、9月、12月、3月

④定時総会：6月、賀詞交歓会：1月

⑥ゴルフ交流会：11月

⑧役員合宿：11月

【報告事項】

報告事項 2 2025年度収支予算書について

2025年度予算 2024年度予算 増 減 (単位：千円)

【収入】

| | | | | |
|------|---------|---------|--------|----------------|
| 会費収入 | 103,964 | 94,800 | 9,164 | (会員数459社➡500社) |
| 事業収入 | 4,587 | 3,924 | 663 | (関西賀詞交歓会) |
| 雑収入 | 15,068 | 14,020 | 1,048 | (総会懇親会、賀詞交歓会) |
| 合 計 | 123,619 | 112,744 | 10,875 | |

【支出】

| | | | | |
|-------|---------|---------|--------|-----------------|
| 事業費 | 56,209 | 45,685 | 10,524 | (賀詞交歓会、関西賀詞交歓会) |
| 管理費 | 66,110 | 65,759 | 351 | |
| 投資・予備 | 1,300 | 1,300 | 0 | |
| 合 計 | 123,619 | 112,744 | 10,875 | |

【収支】

0 0 0

* 詳細は収支予算書をご覧ください